

水戸 先生 調布のプロジェクトの皆さんへ

暦の上では彼岸が迫り、「暑さ寒さも彼岸まで」と厳しい残暑もようやくおさまってきたようです。皆様、お元気でお過ごしでしょうか。福島は一足早く8月25日に2学期が始まり、残暑の中のスタートでしたが台風により29日が多くの学校で休校となりました。幸いに被害はさほどではなく、子ども達も2学期の学習、活動を順調におこなっているところです。9月早々、みさと屋の藤川さんよりプロジェクトをまとめたDVDを送っていただき、その映像を見ながら、皆さんのおかげで今年も価値ある体験をさせていただいたことをふりかえっています。

1日目、味の素スタジアムに到着しましたところ、ボランティアの女子中・高生たちが手作りの歓迎メッセージボードを掲げていてくださり、最初から感激してしまいました。「福島を知っていただく交流会」では、私どもが講師を務めさせていただき、福島の子どもたちと調布の子どもたちがお互いが、自分の県の自慢や相手の県の知識などを交流することができました。特に、今回は調布の子どもたち・保護者の皆さんと宿泊など、親密に交流させていただくことができ、とても有意義だったと感じております。

Jリーグの公式戦ではFC東京とジュビロ磐田の試合を観戦させていただき、ほとんどの子がJリーグを見るのは初めての経験でしたので、あの素晴らしいピッチの近くに降りて、ハイタッチをするというめったにない経験をさせていただきました。ハイタッチの実現のためには、実行委員の皆さんやFC東京皆さんとの数々のお骨折りがあったことだと思います。試合でのプロの迫力ある空中戦、スライディングなどの捨て身のプレー、90分走るきる姿勢・戦う気持ちの強さなどなど、子ども達は大きな歓声をあげて感動しておりました。今後の子ども達のサッカーの活動に生きることと思います。

今回、引率した子ども達は初めての4年生が半分で、やはりまだ幼いところがあり、皆さんにはさまざまな迷惑をおかけしたと思います。しかし、深大寺さんや覚證寺での宿泊や食事、とりわけ朝の清掃や座禅の体験は、よそでは体験することができないもので、静かで豊かな時間を過ごさせていただきました。お寺の皆さんにも重ねて御礼申し上げます。また、バーベキュー・カレーなどの手作りの食事も、準備にはさぞ大変なことだったと思います。ボランティアの皆さんにも感謝申し上げます。

挨拶で繰り返し申ましたが、福島に住む私たちは調布の皆さんへの感謝の気持ちと同時に学ぶことが多いと思っています。皆さんのあたたかい言葉かけ、ふるまいや態度、心をくだいた見学や体験の内容、そして、様々な立場の人たちがネットワークを組んで、颯爽と力を合わせてボランティアの活動をなされている様子は、復興をめざす福島の大人のモデルであると思います。引率の保護者もまたしても、感激して帰ってまいりました。

最後に、福島にいる子ども達を支援してくださる皆さんのような方々の思いと志を本当に大切に胸にかかえ、これからも子ども達と一緒にがんばり、また元気な姿で皆さんにお会いできたらばと考えております。お礼の言葉はつきませんが、皆さんのお骨折りに重ねて感謝申し上げます。ありがとうございました。皆さん、どうぞ、お身体をご自愛くださいますように。

2016年9月6日 福島 岩瀬FC 監督

伊藤洋介

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

調布・福島フレンドリーカップでは、色々とお世話になりました。3日間を通して行く先々で調布の方たちの温かい心に触れ、感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。

特に今回は、調布のサッカーチームの方たちと同じお寺に宿泊させていただき、子どもたち同士はもう3人のこと、調布のサッカーチームの保護者の方たちとも交流を深めることができました。住んでいる土地がちがっていても、同じサッカーが大好きな子どもたちを応援している親同士、話がはずみ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

福島県で暮らしている私達は、今では普通の景色になってしまったあたりに設置されている放射線量測定器を目にして時々、子どもたちが定期的に受けているホールボディーカウンターや甲状腺検査の知らせを受け取った時など、普段は忘れていても、ふとした時に原発事故による放射能汚染について考えてしまうことがあります。しかし、調布の方たちのように、福島県の子どもたちに寄り添い、温かい手を差し伸べてくださる存在がある、ということが私達福島に住む親にとって強い支えになっています。今回のような貴重な経験を通して、岩瀬の子どもたちが周りの人々に自然と自分の手を差し伸べることができるような大人に成長してくれることを切に願っています。本当に本当にありがとうございました。

保護者

福島県須賀川市 岩瀬FC 名まえ 安田 陽子

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

調布復興支援プロジェクトの皆様へ

8/6(土)より 3日間 大変お世話になりました。

大変貴重な体験をさせて頂きました事、感謝の気持ちでいっぱいです。

とても楽しみにしていた子供達は、当日より大はしゃぎ!!

どこに移動するにも、落ち着きがなく、大変ご迷惑をおかけ致しました。ウエルカムセレモニーや深大寺での昼食、熱中症対策としてサッカー交流戦を味の素スタジアム内の体育館へ変更して開催する等、1日目より調布の皆様の温かい支援を沢山いただき感激致しました。梅の湯の銭湯では、子供達のシャンプー等急遽準備下さり、ありがとうございました。また、調布の子供達と一緒に深大寺や覚證寺に宿泊させて頂いた沢山の交流が出来ました。2日目のサッカー交流対抗戦では、調布の子供達が岩瀬を応援してくれ、すばらしい仲間の輪が広がっている事に胸がいっぱいになりました。このすばらしい貴重な体験、感謝の気持ちを忘れずに子供達を真ん中に、みんなで日々成長し、いつの日か成長した、姿をお見せ出来る様頑張りたいと思います。調布の皆様、本当にありがとうございました。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

復興支援プロジェクトの方々へ

今回 2回目の引率として参加させて頂きました。

今年は、昨年と違ひ、調布の子供達を3日間を過

ごす、貴重な時間をあって頂きありがとうございました。

アリーナの試合観戦では、FC東京が点を入る時

度に子供達は大きな声を出し逆転ご勝利した時。

多く応援したり、帰りのバスの中でモニタしてしまし
た。

逆境の中でも諦めず、やり抜く事を感じて、また次の
目標に向かって頑張ることもいたいと思います。

復興支援プロジェクトに奥山、2人がさったスタッフや

ボランティアの方々に感謝、気持ちでいっぱいになります。本当に

このプロジェクトに携われて、ありがとうございます。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

調布復興支援プロジェクトの皆様へ

みなさまが元気でしょうか？先日は高温まる
おもてなし本当にありがとうございました。岩瀬FCの
ために、忙しいところ準備していただき、また細かい
ところまでお気を使い本当に感謝しています。子供達も
はしゃぎすぎてご迷惑をかけす事が多々ありました。
本当に申し訳ありませんでした。でも皆様の子供達への
対応に感激し、私自身、見習わなくてはいけないと思
いました。子供達は遠征に行く前から本当に楽しそうにして
いました。私も初めての参加なので、あ、という間の3日間でした。
遠く離れたサッカー仲間との交流、一緒にが風呂に入り、
一緒にご飯を食べ、サッカー観戦ではみんな一つにな
応援し、歓喜していました。親としては、仲間と一緒に見て
樂しく過ごしていました姿を見れた事が、とても嬉しく思いました。
また、万寺への宿泊や座禅、読経など、日常生活では
できない貴重な経験をさせて頂きました。私も子供達
も忘れられない3日間となりました。皆様へ感謝の
気持ちをたれずに子供達と一緒に成長していかないと
思っています。調布復興支援プロジェクトの皆様、それに関わ
てくれたたくさんの方々、本当にありがとうございました。

2016夏 調布・福島フレンドリーカップ2016

お礼のお手紙（子どもたち・保護者から）

残暑厳しい中、調布の皆様いかがお過ごしでしょうか。福島は朝晩、少し涼しくなってまいりました。

8月6日から3日間、今年も調布・福島フレンドリーカップへご招待頂きありがとうございました。子どもたちも保護者も調布の皆様にお会いできる事をとても楽しみにしておりました。到着後のウェルカムセレモニーに感動し、交流試合、バーベキュー、お別れセレモニーなど、お忙しい中たくさんの方が携わり、準備してくださったかと思うと、感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。本当にありがとうございました。

チーム対抗戦の際には、深大寺と一緒に宿泊した調布のサッカーチームの選手たちや皆様のたくさんの声援、励ましを頂き、岩瀬は見事、準優勝となりました！この感動の瞬間を皆様と共有できた事をとてもうれしく思っております。子どもたちも自信がついたのではないかでしょうか。また、深大寺、覚證寺での作務、座禅などの貴重な体験や、FC東京の試合観戦、JAXA見学など充実した時間を過ごす事ができ、子どもたちの笑顔をたくさん見る事ができました。調布の子どもたちとも同じ時間を過ごす中で、交流が深まり、仲良く話しをしたり、別れを惜しむ姿があり、微笑ましく見ておりました。

いつも笑顔で温かく見守り、やさしく子どもたちと接してくださった水戸さん、横山さんをはじめ、深大寺、覚證寺、調布の皆様の温かい心遣いには常に感動しておりました。移動中や食事の際などに子どもたちがはしゃぎ過ぎてしまい、大変ご迷惑をおかけした事を深くお詫び申し上げます。子どもたちをはじめ、私たち保護者も、感謝の気持ちを忘れずに成長していきたいと思います。3日間大変お世話になりました。ありがとうございました。

福島県須賀川市 岩瀬F C 伊藤 優子（保護者）

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

調布・福島フレンドリーカップに参加させていただきありがとうございました。

2泊3日の短い時間でしたが応援や支えていただきありがとうございました。

1日目は混合戦でした。僕はビブスが白色でした。1位は青で2位は赤で3位は僕の白色でした。青ビブスは去年も優勝だったのでもうらやましいです。そのあとに味の素スタジアムでFC東京とシエビロ磐田のJリーグの観戦をしました。すごい迫力がありいい戦いでFC東京は3対2で勝ちました。

二日目はチーム対抗戦でした。八雲台に岩瀬は得失点差で負けたけど、岩瀬は初準優勝だったのですごく嬉しかったです。

昼食は野川公園でBBQをしました。焼き鳥やお肉がおいしかったです。肉を焼いてくれた人や、いろいろな物を準備してくれた人達に感謝しています。深大寺、横山さん、そして、調布の方々ご飯を作ってくれたり、応援してくださいり、ありがとうございました。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

言周布のみなさん つぼくたちの
一とまれいってくれてうれしかったが
す。サッカーで、友せた"ちか
び"きて、とてもうれしが、たて
す。そして、朝ごはんをつくってくれ
て、とてもよかったですと思ひ
ました。そして、おまようとかお
しゃべもら、たおかしがで、お
うちで、言売るニトレにして
いました。友せた"ちしにもや
さしくしたりしてくれてう
れしかったです。2日目の日
こうじしてサッカーに来ま
りました。ユイ立になつて、バド
キューをしてやきました。や、にく
か"とてもうまかったです。
よろこ"れまんじは、ハイキング
に来きました。いろいろい
ってたのしかったです。5年
生もおれが来れたいです。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

言周布のみなさんへ

ぼくたちを言周布市にまねいていただきありがとうございました。ぼくがうれしかったことは、深大寺にとめてくれたり言周布のみんなとサッカーをしたりバーべキューをやってもらつたことです。

一日目のサッカー大会では、飲み物をじゅんびしてくださいさつりぼくたちのお世話をしてくれたってあります。ぼくは岩瀬FCに入団して1ヶ月で、初めて優勝メダルをもらつたのがこの大会でした。

本当にうれしくてぼくの宝物になりました。

楽しかったことは、Jリーグかんせんとバーベキューです。やきそば、やきとり、お肉、とってもおいしかったです。

深大寺にとまつた時は、朝のそうじは大変だったけど、いっしょにいきましたので朝ごはんがとてもおいしかったです。

ぼくは、また言周布に遊びに行きたくなります。

言周布のみなさん、本当にありがとうございます。また会えたらうれしいです。

福島にもぜひ遊びに来てください。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

調布のみなさん、3日間大変お世話になりました。
ぼくは調布が、東京の中でもビルばかりではなくて、自然がたくさんある所だと知っておどろきました。一番楽しかったことは、調布のサッカーチームのみんなと一緒に深大寺に泊まった事でも新しい友達が出来ました。一緒に遊んでとても乐しかったです。その友達とまた会いたいなと思いました。一番うれしかったことは、ぼく達のためにいつもおいしい食事を作ってもらえたことです。その中でも、一番バーベキューがうれしかったです。みんなにおいしいバーベキューのりょうりは、食べたことがありませんでした。ぼくは、お寺に泊まつたのは初めてで行く前は、草月のざせんでたたかれるのが、少しこわいかなと思っていました。やってみると、足がいたくなつて、と中からがまんできなくなりました。おぼうさんが見ていない時、ちょっとするをしてざせんをくずしたらすぐに見つかってたたかれてしまいました。ちょっといたがつたでも、ざせんのやり方がわかつよかったです。また、調布に行きたいです。ありがとうございました。

お礼の手紙 (子どもたち) 保護者から)

調布のみなさんへ

ぼくたちのために、言周布にしようといたしました。
いただきありがとうございました。

また、フレンドリーカップをひらいていただき
ありがとうございました。

思いっきりサッカーができました。

ぼくは、フレンドリーカップの交流戦が
一番楽しく、一番思い出にのこっています。

若葉SCのみなさんと深大寺に宿泊させて
いただき、友達になる事が出来ました。

一緒においしい朝食や、せん、そうじなど、
とてもきょうな体験を、大すきな仲間達で
出来てとても楽しかったです。

みんなで食べるバーベQもとても美味しかったです。

深大寺のみなさん 調布のみなさん

3日間ありがとうございました。

たくさんサッカーを練習してまた調布のみなさん
でサッカーがしたいです。またみなさんにお会い
したいです。それまでお元気で!!

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

先日は、どうもありがとうございました。朝から早くたちをむかえにまってくれてありがとうございました。FC東京のサッカーもすごく心に残りました。去年も今年もFC東京がおこくれてうれしかったです。二日目のチーク戦は、しっかりゴールまで行けたのがよかったです。調布のみなさんとサッカーがひきてとてもうれしかったです。調布のみなさんが岩瀬FCの事を応えんしてくれたから二位になりました。ありがとうございます。三日目は、福島にかかるのは、とてもイヤでした。もう少し調布にいたかったです。でも、たくさん調布の思い出がきました。本当にありがとうございました。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

この前の言周布遠征はお世話になりました。調布に行って、言周布の子といっぱい友達ができました。フレンドリーかつっこもたくさんサッカーがでてきて楽しかったです。いい言話をしました。ほかにもご飯でもいつも食やるご飯よりも言周布の子と食やると、もうとおりしかったです。サッカーが終わった後、みんなでバーべーキューしました。いろんなお肉があったのでおいしかったです。くにやきそばがおいしかったです。肉や野菜などいろいろあってとてもおいしかったです。あと天皇ストラニではおいしい物が、いっぱいありました。けでに、からあげたと、ホテトがおいしかったです。お寺では、覚證寺にしめてもらいました。お世話をしてくれたスタッフのみなさん本当にありがとうございました。

2016 夏 調布・福島フレンドリーカップ 2016

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

深大寺や横山さん他のサッカーチームのみなさん
いしょに話やサッカーをしてくれてありがとうございます。

みんなとサッカーをやった時のことを思い出すと
またそれをくり返したいくらいまた会いたい
です。

お風呂の時にみんなで入って楽しかったです。
去年は一勝 今年は準優勝でした。
来年は、調布市にもし行けるなら優勝して
みせます。

もし僕が調布市に行ったりみんなが福島に来たり
して僕達のことを見たりした時は声をかけて
ください、僕のもぜったい声をかけます。
これからもよろしくおねがいします。

僕たち岩瀬貢のことわざれないでください
。

みんなとまたサッカーをしたりFC東京の観戦
をしたり話したりお風呂に入ったり旅行
したりしたいです。

福島にもぜひ来てください。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

調布のみなさんへ

先日は、調布に読んでいた
だいてありがとうございます。ぼく
達のために協力してもらって3日間
という短かい時間でしたがとても楽し
くすらせました。調布のサッカーラブの人やスー[。]
ーツ少年団の人達とサッカーが出来て良か
たです。他にもサッカーの試合観戦も出
来ました。最初に東京が負けてい
たけど、最後の方に逆転で勝ったの
で、ものすごくもり上がりました。あと、お
寺の人にもお世話をなりました。朝食
を作ってもらいました。それに色々な種
類がありしかも、バイキングでした。なので少し
太りました。だけど楽しい思いができま
した。このえんせいは、一生心に残ると思います。
今年で調布えんせいには行けなくなりましたが
楽しめたです。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

ぼくたちにとってもきょうな体験をさせて
いたたきありがとうございました。

ぼくは、東京都 調布市に行、たのは初めてで
せんせんしない人はかりだったけど、調布市
でサッカーをしている人たちと会話をなどをして
しながらサッカーをしていくうちに、いつもや
っているサッカーがより楽しく、より良いサッカー
になっていたように感じられました。

ぼくが調布遠征で心に残っているのは
Jリーグの試合観戦です。選手たちの
正石窪なパスや2つともないすごい
フェイントが心に残りました。とくに、
最後にはいったシートが心に残りました。
背番号11番のムリキという選手が
とてもすごいドリブルで相手選手をめき、
そこからとても多いシートがをしたの
がとても印象的でした。ぼくもこの選手
たちのようにすごいドリブルや正石窪で
強いパスなどをできるようになりたいと思いま
す。本当にありがとうございました。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

調布のみなさん招待していただきありがとうございました。

ぼくは、二回目でした。うれしかったです。

ぼくは、覚證寺にとまりました。

覚證寺には、岩瀬と他のチームの子達も同じ部屋にねて、朝ご飯を、一緒に左かよく食べました。夜は、岩瀬と他のチームで温泉にみんなで入りました。気持ちよかったです。

今回は、他のチームとながよくできだし、ミックスで他のチームとサッカーができるのでとてもいい思い出になりました。

FC東京の試合では、逆転ゴールが見れたのであきらめない気持ちがあれば、逆転できることを学んだので、ぼくも、あきらめないようにがんばります。二日目の試合では、あきらめない気持ちでがんばったら、二位になることができました。最後にお世話をしてくれた、調布のみなさん、岩瀬に応援してくれたみなさん本当にお世話になりました。ありがとうございました。

2016 夏 調布・福島フレンドリーカップ 2016

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

みなさんのおかげで、とても
楽しかったです。ありがとうございました。

深大寺では、いそがしいのに、とめて
いただき、また、おいしいそばと朝食
を作っていました。ありがとうございました。バーベキューは、ほかのチームとい
っしょに、食べて、楽しかったです。サッカ
ー交流は、試合がいっぱいできて楽
かったです。

1番の思い出に残っているのは、
FC東京のかんせんです。生で試合が
見られて、かんどうしました。

深大寺で少しおこられたので、で
きることは、1人でやっていきたいと
思っています。

3日間本当にありがとうございました。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

調布のみなさん 3日間 本当にありがとうございました。調布にバスでついた時大きな声でかんげいしてもらいました。うれしかったです。

深大寺でのお昼ご飯を午前から作っていました。ありがとうございました。とてもおいしかったです。午後のサッカーの混合戦ではちくコーチにごしどうしていました。大きもありました。1位をとれてメダルもいただけです。うれしかったです。

夜のFC東京VSジェビロ磐田を見せていただきありがとうございました。FC東京の選手とハイタッチをしてきました。ムリキ選手がシートをきめてかこよかったです。今年もFC東京の勝った試合が見れて良かったです。

2日のチーム対抗戦ではハ雲台FCに負けてしまふやしかったですが、今年は2位になれうれしかったです。調布のみなさんのおうえんかなければ2位にはなれなかたと思います。

お昼はBBQを用意してくれたってあります。肉おいしかったです。かくしょ寺さんは2日間でいていただきありがとうございました。

JAXAにも案内してくれたりありがとうございました。

2016 夏 調布・福島フレンドリーカップ2016

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

調布・福島フレンドリーカップでは、本当にありがとうございました。とても楽しい3日間を体験させてもらいました。

ぼくが調布遠せいに参加するのは、今年で2回目でした。昨年も楽しかったけれど、2回目の今回の方がより楽しく感じられました。なぜなら、昨年よりも調布の小学生たちと交流を深めることができたからです。同じバスで移動したり、同じお寺にとまたり、一糸者に食事をしたり、たくさんの時間をすごすことができました。

このフレンドリーカップでたくさんの出会いがありました。仲良くなれた調布の友だちが、ぼくたちのチームを応援してくれたことは、本当にうれしかったです。

他にもうれしいことがありました。それは、2日目のサッカー大会で、岩瀬FCが準優勝することができたことです。みんなの打ったミラクルショットが決まり、あのしゅん間は忘れられない思い出です。

5年生のぼくにとって最後の調布遠せいでしたが、最高の3日間でした。本当にありがとうございました。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

ぼくは、昨年、調布に行った時、体調をくずしてしまった皆さん（いろいろとお世話をありがとうございました。今年も調布に行ける事をがんこくがら聞いて、今年は、調布で絶対にサッカーをやりたいと思いつつ、体調をくさないよう（に早く起きたり、しっかり飯を食べたり）して、体調管理をしてきました）そして元気に調布へ行くことができました。絶対にやりたいと思って、交流試合では、ほかのチームの人と友達になる事ができ、その友達と名前で呼びあって、バスをまわしたりプレーで失敗してもどんまい、とほげましたりして、信らい関を深める事ができました。ユーチやかんぐく（こちらタッチが上手だねと言われて、もうれしかったです。自分といっしょの名前の人がいって、すごくびっくりしました。交流試合を通して試合中にまわりを見れるようになり本当に楽しくサッカーができました。そして、調布で楽しくサッカーができるのも調布で「ぼく達を明るく出でかえてくれたり、試合で応えんしてくれたり、おいしいご飯を作ってくれたおかげだ」と思いました。本当に3日間ありがとうございました。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

調布のみなさんへ

いつもぼくたち、岩瀬FCを調布に招待してくれてありがとうございます。ぼくは調布に行くのをすごく楽しみにしていました。一番楽しみにしていたのはFC東京の試合観戦です。去年見た日寺にはく力がすごかったです。試合もFC東京が勝ったのですぐうれしかったです。みさと屋さんのお弁当は、野菜がたくさんでいつもとてもおいしくないです。深大寺はすごくきれいですね。こちかが良かったです。座禅体馬全はきづがたけどあまりできない体馬全できて良かったです。ぼくは、鬼太郎茶屋が大好きです。今度、調布遊びに行ってみりかべのみそあでんと目玉のおかじまんを食べたいです。ぼくたちのためにたくさんごはんを用意してくれたり、サッカーの試合の準備をしてくれて本当にありがとうございました。夏休みで一番樂しかったです。2年連続で行けてうれしかったです。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

言調布市での思い出

中本徹平

言調布市のみなさん 三日間、色々と
お世話をしてくれてありがとうございました。

ホーリーは 4月から サッカーを始めて、
初めてのことばかりでドキドキワクワク
な気持ちで須賀川を出発しました。調布に着いて
交流があり、おひるにはホーリーの大好きなおそは
が出ました。とてもおいしかったです。交流試合
は暑がらなければ楽しかったです。そして初めてのFC
東京を見ることで、ハイタッチもしてもらつて
とてもうれしかったです。みんなで、お風呂に入
たりおきにとったり、朝起きてうじおきう
をよんだりしてがんばってからの朝ごはんはとても
おいしかったです。2日目の大会では準優勝
うできてよかったです。バーベキューもおいしかったです。
3日間楽しくすごせたのもお世話をしてくれたところは
をじゅんぐしてくれたり 作ってくれた調布のみなさんの
おかげでありがとうございました。この3日間で
覚えたことを忘れずにこれからもいっしょにいき

ツカ一を糸車羽をしてうまくなりたいてす。

お礼の手紙（子どもたち・保護者から）

すべての出会いに

感じしゃいたします。

ウエルカムセレモニーでは、福島県と東京をつなぐ二ヶ所あるがおえんびつで、
このところに色々ありました。その中に自分が好きな物をいろいろな物をし
うかいするかの1題で参考しました。そして僕にはJリーグの人間を
いっぱいあふれました。すごくもりあがっていて、ゴールをそこ
できめる人はすごいと思いました。

2日目には調布市少年野球チームと交流してチーム対
抗戦を行いました。その結果2位でくわしかただけです。
来年にはせ、たいに調布のチームをめかしたいと思って
います。その後のバーベキューで調布の人たちもみんな
いながら食べることできませんでした。

3日目にはほどのやは、たかくしょう寺ひそらきいかせん
で朝にやきました。20分間せいどをするのがつかたけど
朝ごはんの時にはさせ人のしてなかとれたので、うれしかったで
す。調布のJAXAの見学をしました。ひにうきのそうじゅう
室を見えたのでうれしかったです。さよならセレモニーでは調
べて、かわいいかわいいかわいいかわいいかわいい

布のみなさんとあわがれはつらかたけど家に帰る事
ができるこれができることはすごくうきうきとくしくていいま
した家に帰ることがでうれしかったです。

福島県須賀川市 岩瀬 FC 名まえ矢部呼春